

6

11. The Rise of the Great Institutions

202/ 08, 10

2018.08.01

Next Society 2002 年AI と ICT

1. 社会の一体性

(1) 多元社会の一体性

(2) 多元性、騎士社会

(3) 一体性、一元化、中央集権

2. Great Institutions

(1) 多元社会

(ヨーロッパの封建制)

(2) 中央集権 centralization

(主権国家)

(3) decentralization

(多元主義)

(4) 近代企業

大統領は国の為に働く

私は炭坑労働者のために働く

企業の自主性を保ちつつ

社会の一体性をいかにして

回復するか

12. The Global Economy and the Nation-State

2018.08.01

Next Society 2002 年

AI と ICT

1. 国民国家のしぶとさ

- (1) 漂流する国民国家
- (2) バーチャルな通貨
- (3) 通貨政策の健全性

2. 国民国家の中味

- (1) 通貨財政政策
- (2) 対外経済政策
- (3) 国際投資政策
- (4) 軍事政策

13. It's The Society、Stupid

2018.08.01

Next Society 2002 年

AI と ICT

1. 都市化とは

- (1) 田舎社会の制約と都市の自由、解放
- (2) 都市の無法、退廃、破壊的
- (3) 上方への移動とコミュニティの欠落

2. 日本の先送り：失敗

- (1) 日本は、この 40 年間、解決不能とされていた社会的な問題を、問題の解決ではなく、むしろ先送りによって、二度目で解決してきた。

- (2) 戦後の過剰な農業人口と農村

- (3) 零細な中小企業者の商業に占める割合

- (4) しかし、今回の金融システムにおける構造上の脆弱さと資金的な余力を考えると、今度ばかりは、先送り戦略はうまく行かない

- (5) 1960～70 年代、補助すべき対象を誤ってメイン・フレームに力を入れた。

その結果、日本は情報産業だけでなくハイテク全般で大きく後れをとった。

- (6) 80 年代には、わずかな景気後退に脅えてバブルを起し、金融危機をもたらした。

⑤ かい

④

株と上地への過剰投資を招き、バブルを引き起し、最悪ともいうべき不良債権を発生させた。そこで、株価と地価を引き下げ、消費と投資を刺激するために、ニューデール時代のアメリカを上回る資金を注ぎ込んだが効果はなかった。

日本の官僚の失敗

(1) 補助すべき対象の誤り

メインフレームコンピュータへの注力

このために日本は情報、ハイテクで大きな遅れをとった

(2) 80 年代 わずかな景気後退に替えてバブルを招いた そして金融危機と 20 年の停滞をもたらした

(3) 90 年代 バブルに対して経済を立て直せなかった

ニューディール時代のアメリカを上回る資金をつぎ込んだ

先進国、特に民主主義の先進国には、エリート指導層を不可とする

Next Society (#13)

It's the Society, stupid

5つの
誤の仮説 (正しい仮説)

- (1) 官僚行政指導による優位性 仮説 (官僚の優位性は世界共通)
- (2) 官僚の公僕への変遷、指導は難しくなっている (日本の官僚の力を強めようとしている)
- (3) 日本の官僚が強いエリート支配は先進社会に必要ではない
民権文化はこれと相容れない (社会の維持にはエリートの指導力が必要)
- (4) 規制緩和への官僚の抵抗 (日本には先進国と戦略が有効)
特に金融分野における支配欲
- (5) 結局、賢明な日本は、アメリカと同じように経済を優先する ^{戦略} 先進国は合理的に
(大勢の日本、経済より社会、)

↓
一矢たりは世界共通
に行われている

It will be quite different from the society of the late twentieth century, and also different from what most people expect. Much of it will be unprecedented.

And most of it is already here, or is rapidly emerging

On the City Civilizing

Civilizing the city will ^{increasingly} become top priority in all countries — and particularly in the developed countries such as ^{the} US, the UK, and Japan.

However, neither government nor business can provide the new communities that every major city in the world needs.

あらゆる国、(先進国でも遅国でも、途上国でも) 都市の人には人口増が必要。

この人口増の必要は 一万年に一度のことである。しかも、都市は、常に

数千年を要した。しかし、今世紀の人口増は、たかたか 世紀の間に起っている。

7/3 2024

～ドラッカーなら何て言うだろうか～

アフターコロナ社会の読み方と マネジメントの在り方

法務会計プラザ 佐藤等
(公認会計士・税理士)

ドラッカー 学会 全口読書会

本日の

アジェンダ

1600～1605 : 理事長ごあいさつ

1605～1700 : アフターコロナ社会の読み方

ゴール ドラッカー流社会の見方を学ぶ

1700～1710 : 質疑応答

1710～1720 : 休憩

1720～1750 : これからのマネジメントの在り方

ゴール マネジメントの学び方を知る (きっかけ)

1750～1800 : 質疑応答

社会生態学者 ドラッカー

社会生態学は、分析することではなく、見ることに基礎を置く。知覚すること
に基礎を置く。

「すでに起こった未来」 (1993)

先きよい得たものを分析する

小エタ
人々の心から
風景にXを添へ

人物と風景

山莊 コレクション

等碩 山水図 室町時代



(変化)

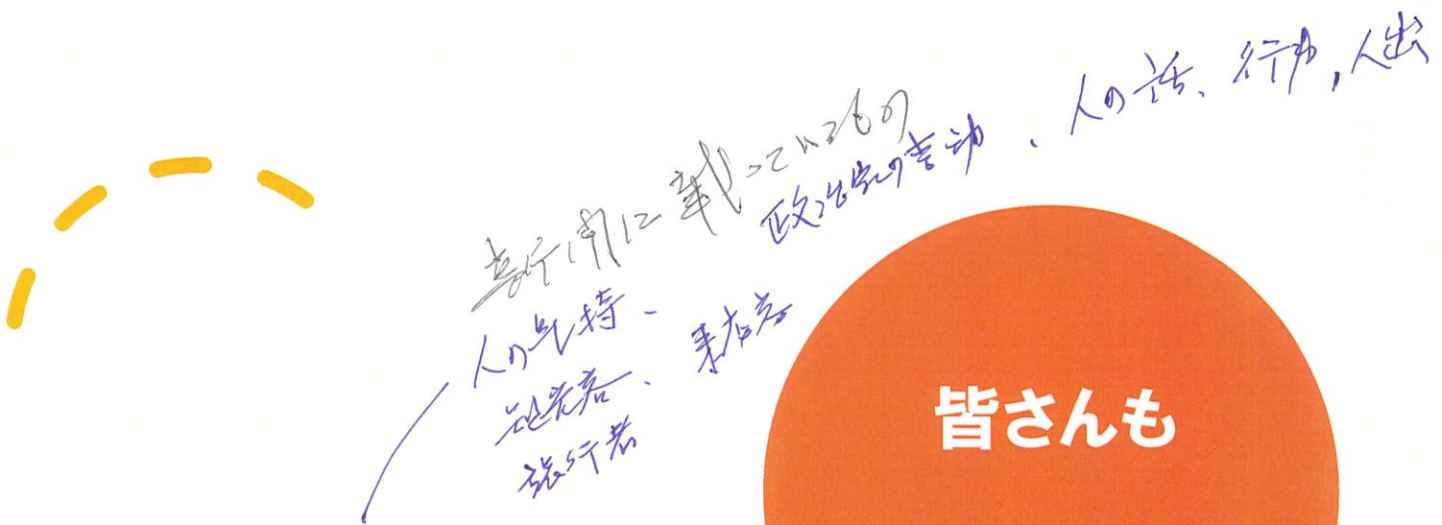
基本的な見方その1

◆変化しているもの

短期的なもの、一時の変化

◆変化していないもの (≡変化しないもの)

長期的なもの、本質的な変化



◆変化しているものは何か

短期的なもの

◆変化していないものは何か

長期的なもの、新内閣に對しては政治的行動、人の話、行動、人出

人生活、衣食住、
気候、政治の動き、植物の動き

「変化」を観るための 3ステップ

コロナによって生じた事象・現実

価値観・認識の変化

- ・生活者の行動変化（衣・食・住・遊）
- ・働き方の変化

リモートワーク・テレワーク
の普及

変化

意識の変化
世の中の変化

「変化」を観るための3ステップ（事例）

コロナによって生じた事象・現実…リモートワーク

価値観・認識の変化…対面を避ける安全志向

- ・生活者の行動変化（衣・食・住・遊）
- ・働き方の変化…デジタル投資の強化

変化を捉える目を鍛える

基本的な見方 その2

◆ 変化しているもの

- ① コロナ禍以前からの変化
- ② コロナ禍によって生じた変化

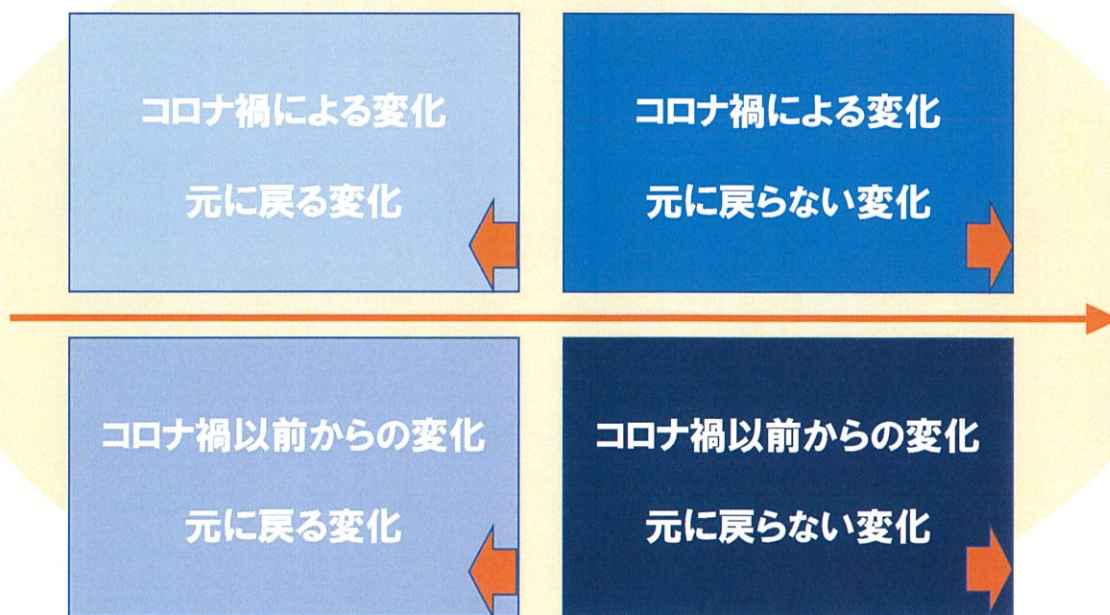
◆ 変化しないもの

…マネジメントの原理原則



- ◆ 変化しているものは何か
- コロナ禍以前からの変化は何か
- コロナ禍によって生じた変化は何か

✓ 変化のポジション分析



お休みください…休憩
10分間



如水宗淵《柳堤山水図》室町時代 ドラッカー・コレクション

山荘 コレクション

水墨画の中に入ると、Contentする。とある。

水墨画の見本

これと相談して、いりませうい下さる

TVは

嫌いなもの

映画も1年に1回

夫はものを見るにあたり、くどいしか

動くものは避けていた。 ほかの

ドリス・ドラッカー

短期のもの

2005年 ドラッカーの死の直後 来日しての1ヶ月

動かないもの

の価値

2021-08-10

差出人: yamauchi masaki masaki_yamauchi@hotmail.com

件名: 中国通史 (N07) 西周王朝

日付: 2021/07/23 11:19:02

宛先: peijun zheng zhengpj222@163.com



西周自公元前11世纪建国到公元前771年止，共300年多年。

由于周的都城镐京在西部，历史上就称西周，以区别于以后迁都洛阳建立的东周。

周是强盛的奴隶国家。原先它是一个古老的部落，居住在渭水流域，到商代后期逐渐强大起来。

周文王时，统治区不断扩大。文王死后，武王乘商纣王统治残酷腐败之机。

联合一些部落灭了商，建立周朝。

到公元前881年爆发的“国人暴动”，动摇了奴隶制的统治基础，使西周的奴隶制走向崩溃。

2021年7月23号



iPadから送信

差出人: yamauchi masaki masaki_yamauchi@hotmail.com

件名: 中国通史 (N08) 春秋时期 《百家争鸣》

日付: 2021/07/23 16:18:48

宛先: peijun zheng zhengpj222@163.com



从公元前770年，周平王迁都洛邑，到公元前476年为止的将近300年的时间，

历史上称为春秋时期。

这个时期，周王室日夜衰弱，一些较大的诸侯国，为了争夺土地进行了兼并战争。

春秋早期，地处山东滨海的齐国人已经使用铁器。

春秋中期以后，用铁的范围扩大了。生产工具的变革，促进了农业和工商业活跃和繁荣。

随着生产力的发展，奴隶制逐步为封建制所代替。

春秋时期，中国的文化科技出现了空前的繁荣。

冶铁技术的发明，天文历法的进步，诗歌创作的繁荣，新兴知识分子阶层的出现，

老子，孔子，孙子等驰名古今的哲学家，思想家，教育家和军事家的脱颖而出，

显示了中国古代文化的巨大成就。

2021年7月23号



iPadから送信

タップして
ダウンロード

添付ファイル 1.pdf

12.9 MB

差出人: yamauchi masaki masaki_yamauchi@hotmail.com

件名: 中国通史 (N09) 春秋时期 《春秋五霸》

日付: 2021/07/24 10:04:02

宛先: peijun zheng zhengpj222@163.com



春秋五霸的改革，治国，行动

（齐桓公）

齐国同鲁国交战失败后，齐桓公决心整顿内政，振兴国力。

他沐浴更衣，拜管仲为相，管仲向桓公讲了一大套治国的改革计划。

齐桓公不住点头称好，就按管仲的办法做，后来因此称霸天下。

管仲改革主要内容有“案田而税”，增加税收，士农工商分居，职业世袭，保证社会生产稳定，

并利用齐国优越的自然条件，设置盐官，铁管，奖励盐铁生产，并出卖给邻国，获取厚利。

经过管仲的改革，齐国的工农业生产迅速发展，国力增强。

（宋让公）

楚国为援助郑国而讨伐宋国，让公要出战。

子鱼进谏说，“天放弃商很久了，不可以战”。

冬天11月让公在泓水与楚王作战。楚军渡河未完事，

子鱼就劝说“彼众我寡，要趁他们渡河时攻打他们”。

让公不听子鱼的意见。

等待楚军渡完河还没排列成阵势时，子鱼又建议，“可以攻打了”。

让公却说，“等他们排好阵势再打”。楚军阵势排好，就宋军才出战。

结果，宋军大败，让公大腿受伤，宋国人都怨恨让公。

让公辩解说，“君子不能乘人之危，不能攻打未列好阵势的军队”。

十四年（前637）夏天，让公终于死于泓水之战时的腿伤。

《太史公曰》

让公既败於泓。而君子或以为多，伤中国却礼义，褒之也。宋让之有礼让也。

（我想）霸王是霸者之王，他要选择正义，礼貌，公平公正，谦让的精神。

所以，我同意，尊敬，司马迁，孟子，让公，，，，，

（晋文公）

公元前630年，晋楚两国在城濮交战。

一开始，晋军故意退避三舍，以避“楚军锐气。”

晋军方面有，上，中，下，三个军，有战车700乘，兵员37000人，另有齐，秦，宋军支援。

前后夹击，楚国的左军大部分被灰灭。

城濮之战，奠定了晋国称霸的基础，阻止了楚国的北上。

（秦穆公）

秦人是西北地区的古老民族之一，擅长狩猎，养马，御车。

西周末年，秦人逐渐强大起来。周平王东迁是，秦襄公因护送有功而被封为诸侯。

从此后，秦人在西北地区开拓疆土，发展经济。

100年后，秦穆公治理秦国，他的谋臣中，蹇叔和百里奚等都出身低微。

百里奚是70岁左右的老人，他来到秦国后，受到穆公的热情接待，被封为太夫。

百里奚又把自己的好友蹇叔推荐给穆公，穆公派人迎来蹇叔，封为上太夫。

秦穆公在百里奚和蹇叔等人的辅佐下，改革内政，发展生产，国家很快富强起来。

于是，穆公便准备向东发展，走出关中，称霸中原。

公元前627年，穆公乘晋文公刚死之机，派三位将领率大军偷袭郑国。

但是，晋国反对，妨碍，秦晋多次交锋，结果秦国东进的企图未能实现。

于是，穆公采用由余之计，着手向西方扩张，先后灭掉夷人12个国家，拓展疆土千余里，
成为西部地区的霸主。

（楚庄王）

楚庄王，日夜在宫中饮酒作乐，三年不理国政，并下令全国，“有敢讲练者杀头”。

有一天，大臣五举进宫劝谏，只见庄王左手抱着郑国娶来的妃子，右手抱着越国来的宫女，在一片钟鼓音乐声中喝酒嬉戏。

庄王见五举后，问道，“你来干什么？难道你没听说我禁止劝谏的命令吗？”

五举回答，“我不是来劝谏，是来给大王说说隐喻解闷的”。

庄王说，“那你就给我作个隐语吧”。五举说，“有只鸟居于高山之上，一连三年不飞也不叫，

请问大王是什么鸟？”庄王答，“三年不飞，一飞冲天，不鸣则已，一鸣惊人”。

但过了几个月，庄王还是酒色，无动无衷。

于是，太夫苏从大着胆子进宫劝谏庄王。庄王说，“你没听到禁谏令吗？胆敢来却谏我？”

苏从说，“我不怕死。如果大王杀我而后能翻然省悟，我即使死了也是值得的”。

庄王第二天以后，每天朝听政，他人用五举，苏从主持朝政。

iPadから送信

2021年7月24号



差出人: yamauchi masaki masaki_yamauchi@hotmail.com

件名: 中国通史 (N010) 春秋时期 《吴, 越之战》

日付: 2021/07/24 17:41:03

宛先: peijun zheng zhengpj222@163.com

(吴国)

相传吴国的始祖是周文王的伯父。

周文王的祖父太王生于三子, 长子太伯, 次子仲雍, 幼子李历。

太王喜欢幼子李历的儿子, 就是周文王, 太王希望相传位给李历的儿子, 文王。

太伯和仲雍知道父亲的意图后, 便自动让贤跑到江南, 并在当地建立了吴国。

(我想) 到南方苏州方面, 吴国位于长江下游, 大概乘舟沿江而下, , , , 公元前585年, 吴王寿梦即位, 开始于中原诸侯交往。

公元前515年即位, 就是吴王阖闾, 他重用伍子胥。伍子胥向吴王推荐了齐人军事家孙武。

公元前506年, 吴王阖闾在孙武, 伍子胥等谋臣的辅佐下, 亲率统帅三万大军进攻楚国。

吴军五战五胜, 打败楚军, 一举攻克楚国的都城, “郢”。楚昭王慌忙出逃。

这时, 吴国南边的越国吴国国内兵力空虚之机, 在吴国后方进兵早老骚扰。

(越国)

越国始祖, 据传夏禹的后代。春秋后期, 楚国扶植越人以牵制吴国, 于是越国却起成为吴国的劲敌。

吴王阖闾伐越是受伤而死, 其子夫差即位, 发誓报仇。

他让一位臣子站立宫门, 每当自己进出宫中时, 那人就喊道,

“夫差, 你忘记越国的杀父之仇了吗?” 他就答道, “不敢忘记, 三年后一定报仇!”。

公元前494年, 夫差率领大军, 吴国军队以复仇, 个个勇猛好战,

一举击败越军, 并一直攻进越境。越军边战边退, 损失惨重, 最后在会稽山, 投降。

越王越王勾践为了免于亡国, 表示勾践做无王的臣仆, 越国的臣民愿做吴国的奴隶,

请求吴王赦免越国, 成为吴的附庸。

夫差自恃国势强大，一心争霸中原，便同意越国称为附庸国的请求，与越国讲和，

勾践及其太夫范蠡等300人到了吴国，为吴王服役。

为了激励自己，勾践睡在柴草上，进出之时，都要尝一下苦胆，扪心自问，“你忘记了在会稽

被吴王打败的耻辱吗？”

公元前482年，夫差挥师北上，与晋定公，鲁哀公等诸侯会盟于黄池会上，会上，晋和吴争当会议的盟主。

由于吴国强于晋，夫差当上了霸主。

这时，越王勾践乘吴军精锐北上国内空虚，偷袭吴国，打败吴军，杀了吴国太子。

这时的夫差不把越国放在眼里，陶醉于北上争霸的胜利。

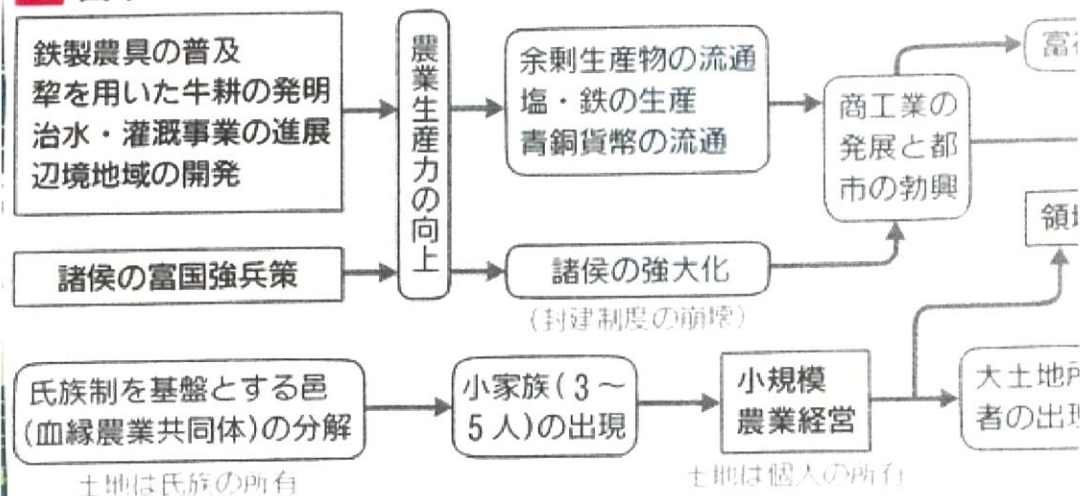
公元前473年，越王勾践出动军队大举攻吴，吴军不敌，夫差被打败。

2021年7月24号



iPadから送信

4 春秋戦国時代の社会・経済の変化



鉄製農具と牛耕法の普及によって農業生産力が向上した。これは、諸侯の富国強兵策の発展をもたらした。また私有地をもつ多くの小農民を自立させて、氏族制によらない新



↑牛耕 戦国時代になると、牛に鉄製の犁を引かせる牛耕農法が普及した。ヨーロッパでは、鋳鉄を製造する技術の発明は、14～15世紀以降である。



布貨 長さ54mm
韓、魏、趙など

↑貨幣 さまざまな形を越えて流通していた。始皇帝も秦の圓銭で統一された。

差出人: yamauchi masaki masaki_yamauchi@hotmail.com

件名: 中国通史 (N011) 战国时期

日付: 2021/07/24 20:54:47

宛先: peijun zheng zhengpj222@163.com

从公元前475年春秋战国之交到公元前221年秦统一中国，是战国时期。经过春秋长期激烈的争霸战争，诸多小诸侯国逐步被大诸侯国并吞。战国开始，诸侯国已经为数不多，其中主要的有齐，楚，秦，燕，韩，赵，魏等七国，

历史上叫做“战国七雄”。

战国时期，开始由奴隶社会进入封建社会。由于社会经济的发展，没落的奴隶主贵族与新兴的封建地主阶级进行着激烈的斗争，新兴的封建势力或用军事暴力或通过变法改革，先后在各
取得统治权并逐步得到巩固。

在各国激烈兼并战争中，编发最彻底，最成功的秦国力量最强，最后灭了六国，统一了中国。

战国时期，历史经历着划时代的变革，不同阶级阶层的代表人物，对社会变革发表不同的主张，出现了“百家争鸣”，人才辈出的局面，在中国的学术史上，写下了灿烂的篇章。

2021年724号

iPadから送信

タップして
ダウンロード

添付ファイル 1.pdf
10.3 MB

差出人: yamauchi masaki masaki_yamauchi@hotmail.com

件名: 中国通史 (N012) 战国时期《思想, 办法, 想法💡💡》

日付: 2021/07/25 16:58:05

宛先: peijun zheng zhengpj222@163.com



春秋, 战国时期, 世界上很多思想, 出现了。

经济社会的进步, 一方面有在物质上, 另一方面精神上的出现。

这像, 是向如, 炸弹爆炸了。前进, 收到人类的进步是大飞跃的时期。

(1) 魏文公的变法

春秋末期, 晋国韩, 赵, 魏三国分裂了(前403年)。魏文公是新兴地主阶级的代表,

他积极地推行变法, 并比较注意民心。

有一年, 一个地方的财政收入比往年多三倍。

文公说, 地没有增加, 民没有增多, 而税收增长三倍, 民众肯定财竭力尽了。

还鼓励臣下多提建议, 指出国君的过错。

文公又任用吴起等为将, 改革军事。

还直接选派西门豹等人为地方县令, 把变法的措施推行到全国各地。

(2) 商鞅变法

战国时期, 秦国国势远远落后于东方六国。

公元前361年, 孝公即位, 决心变法图强。于是, 他下令求贤,

如果有谁能出奇计是秦国富起来, 就封他做大官, 赏给他土地。

通过推荐, 商鞅见到秦孝公。商鞅提出新法。

新法推行的结果, 社会经济得到发展, 许多荒地开垦了, 国家掌握了大量的粮食,

使秦国成为七个诸侯国中最强国家。

商鞅变法有功, 秦孝公提升他为大良佐造, 又赏赐他商十五邑, 作为封地,

卫鞅因此又名“商君”。

(3) 赵武灵王“胡服骑射”

(4) 儒家思想

孔子（前551～479）一生的大多数时间都从事教育活动，他主张“有教无类”。

不管是贵族还是平民，只要交纳束脩（十条肉脯）的见面礼，就可以入学，

传说他有弟子3000人，精通“六艺”者72人。

从孔子开始，私学勃然而兴，打破了贵族垄断的教育局面。

（5）墨家思想

墨家的创始人是墨子（前468～376），宋国人。墨子出身贫贱，做过工匠。

墨家主张“兼爱”，反对战争，主张举贤使能，反对贵族世袭特权。

主张节约，“节用”，“节葬”，为了贯彻这些主张，墨子一生到处奔走，四处游说。

（6）庄子，道家学派

庄子，宋国人在战国中叶（前4世纪中叶）是道家思想的继承和发展者。生活清贫，他平时常衣履不整。

庄子不满现实，他和老子一样，把宇宙万物的本体叫做“道”，主张打破一切差别，做到“天地与我并生，而万物与我唯一”，回复到“混沌”世界中去。

2021年7月25号



iPadから送信

差出人: yamauchi masaki masaki_yamauchi@hotmail.com
件名: 中国通史 (N013) 中国历史上的为什么
日付: 2021/07/27 7:38:23
宛先: peijun zheng zhengpj222@163.com

群

(1) 女娲, 为什么说人类始祖?

女娲作人, 大地上虽然有了人类。但是女娲的工作却没有终止。

他考虑人要死的怎么才能使他们继续生存下去哪?

后来女娲终于想出了一个办法。

她在其中一些人身上注入阳气, 他们就成了男人,

而在另一些人身上, 她又注入阴气, 就她们变成了女人。女娲让男人和女人结婚配对, 叫他们自己创造了人类, 被尊为人类的始祖。

(2) 谁教会人类农业耕作?

传说中, 神农氏除了农耕技术以外, 还开创了九井相连的水利灌溉技术等。

(3) 大禹的治水方法和鲧, 不一样?

禹总结父亲治水失败的教训, 认为治水前, 首先要对地质有所了解。

他带领一批助手沿着黄河做实地考察, 察看山川水势。他们走遍了九州大地, 终于查清了地势, 探明了河道。

禹于是决定采取开渠排水, 疏通河道的方法, 把洪水引导大海里去。

(4) 商朝迁都, 有什么理由, 目的, 做法?

盘庚的能力, 实行动, 超越时代。他克服很多困难, 我想, 但是, 结果很好!!

第一, 殷地的土地比较肥沃, 自然灾害比较少, 在这里建设都城有利于发展农业生产。

第二, 迁都以后, 一切都得从头做起, 奴隶主贵族不能过分享受, 这样阶级矛盾就可以缓和一些。

第三, 迁都可以避开危险的反对势力, 都成比较安全, 统治可以稳定些。这样上的发展有理由。

(5) 宋让, 不用吗?

这个行动, 很多人理解很少。为什么? 这样行动无益吗?

宋让公是霸王, 率先垂范是当然, 嘲笑这个失败, 是不是非, 我想。

人的进步, 长言说, 这是真重要的, 我想。

(6) 周穆王的天下出游, 很有意思!!

周穆王(周成王的曾孙, 前10世纪) 十分喜好天下出游, 登上了巍峨的昆仑山, 远行数千里, 到达“西王母之邦”。他很高兴, 见面西王母。

西王母在风景最美的瑶池盛宴款待穆王一行。举觞奏乐, 热情洋溢。

穆王赠送给西王母大批中原特产和绵调美绢。

西王母请穆王游历山川名胜。

临别时, 穆王流连忘返, 西王母劝饮再三, 并作歌曰, “祝君长寿, 愿君再来!!”

穆王此行往三万五千里带回了中亚和西域广大地区人民的深情厚谊。

(7) 夫差的人, 航海到日本吗?

传说, 夫差的子孙“忌”出海到日本成“倭”到九州。九州有个地方住“忌”的子孙”。

我很喜欢夫差, 比勾践的多。他的行为对人情上好。

(8) 老子的“道德经”的价值是什么?

道德经说, “道可道, 非常道, 名可名, 非常名, 无名天地之始, 有名万物之母”, 看这个言, 突然使我, , 离开现实, 想别的世界。 , , , ,

(9) 墨子

墨子(前468~376年), 墨家的创始人, 名翟, 宋国人。墨子出身贫贱。

墨家主张“兼爱”, 反对战争, 主张举贤使能, 反对贵族世袭特权, 主张节约, “节用”, “节葬”, 批评贵族官僚穷奢极欲, 挥

(10) 赵武灵王的变法, 好不好?

三晋之一的赵国, 在战国七雄中不能与魏, 齐, 秦等大国相抗衡, 经常遭到他们的侵袭。

他立志改革, 使赵国强盛起来。

地

]

秦

咸陽

張儀 ?~309

華山

國



トインビー博士

2021.08.10

トインビーは、全ての文明は、発生、成長、挫折、解体、消滅をくり返す。

これは法則性である。

「応戦」文明の盛衰は、自然をはじめ、環境の大きな変化や戦争などが人間に試練を与える時、その「挑戦」に屈服せず、いかに乗り越えていくかという「応戦」によって決まるとしている。

最大の苦難の「挑戦」を受けた文明から、苦悩を乗り越えるための叡知として高等宗教が生み出されると洞察していた。

政治権力によって教団が骨抜きにされてしまった日本とは異なり、宗教が政治権力と拮抗し得る創価学会に対して、日本の知識人とは比較にならぬほどの強い興味を持っている。トインビーもその一人である。(桑原武夫 京都大学名誉教授)

トインビー博士との対話

山本伸一は、トインビー博士との対談にあたって、三つの大きな柱となるテーマを考えた。

第一に、「人間とは何か」、「いかに人生を生きるべきか」
都市論、環境論、教育論、健康、福祉、労働運動等、、

第二に、世界の平和を実現する方途について、意見を交わしたかった。

21 世紀に向かって、世界はいかなる方向に進むのか。
未来のために、人類は何をなすべきか。
地球を平和に統合していくための方法

第三に、生命の根源に迫る対話。

「生命とは何か」、「人間はいずこより現れ、いずこへ消えていくのか」

新人間革命第 16 巻 「対話」より

トインビー 歴史の研究①

(1~126)

2021.06.28

項 目

内 容

備考

トインビー史学
(7ー

1. 1929 年 (満州問題) 厳粛な一言

1931 年満州事変の 2 年前の秋に京都で開かれた第三回太平洋問題調査会国際会議で来国したトインビーは、日本は一つの歴史的な運命的岐路に立っていると言った。

「満州問題に対する日本の責任は大きい、それは日本の運命を決する」という厳粛な一言であった。その言葉は、日本にして一步誤まらんか、そこをみまうものはローマ帝国と戦ったカルタゴの運命であるという洞察があった。

歴史的、運命的な岐路に立っている日本の責任は大きく、日本の運命を決する。

日本は単に中国と戦うのではなく、アメリカやソ連のような、20 世紀の産業的ローマ帝国と戦うことになるのであるという、世界文明の視野に立った歴史の教訓がその念頭に去来していたのである。

それ以後の歴史の進展は、トインビーの予言した方向に進む。

2. 歴史の進展

彼の歴史の理解尺度は、日本も、英国も、アメリカも、ソ連も孤立的には存在していなかった。

彼の見ていたものは、西欧文明であり、東洋文明であり、そしてその接触交渉であり、その帰結であった。

その尺度は、ギリシア・ローマ文明、否すべての既存文明の生起興亡の理論であった。

再度の来日
(11ー

学び取った教訓は、その民族だけでなく、同胞である全人類のために学び取れたのである。原子力時代においては、人類は自分たちを亡ぼすまいとすれば、一つの家族となって生活することを学び取らねばならない。これこそ、日本の学び取り、そして他に教え伝えることのできる真実である。

項 目

内 容

備考

ヘロポネス戦争
と第一次世界大戦
(16－

自分の生きている時代を、高みから眺めるのは意外に難しい。ある時代を俯瞰できるのは、その時代を終わった後の人の特権である。その特権は、歴史を読むことによって行使される。
渦中にいる人々は、得てして見通しがきかない。

(太平天国戦争の長沙攻防戦)

長沙の城壁の見物衆は、歴史を読む立場にある。歴史を読む人には、その原因からいきさつまで手にとるようにわかる。隋の南北統一は、いきなりあらわれたのではなく、広く見渡せば、その前兆をいたるところに見出せる。そして統一を促したのは文明の持つ力である。

自分たちの不足しているものを、相手方のなかに認めるのが統一の前提である、それを認める文明の力が、そこまで達していなければならない。

文化的に進んだ南を獲得した北(隋)は、大英断をもって官僚の任命を中央に改めた。

これにまさる大英断は、科挙の制度をはじめたことである。全国から 600 人近い貢子が送られ、彼らは特別の試験を受けた。このときから中国の受験地獄が始まった。隋の文帝によるこの制度は、実に時宜を得たものであった。全国の秀才を吸収すると同時に新領土の人心をなだめる懐柔策でもあった。(陳瞬臣)

柳条湖事件を契機とする満州事変の勃発、国際連盟からの脱退、日華事変への拡大、太平洋戦争への発展、そして、最後に原子爆弾とソ連の参戦によって、ポツダム宣言の受諾、終戦となり、占領下におかれることとなった。

そのときになってはじめて、16 年前、われわれ日本人に対して、自らの過誤によって不幸な運命を招かないように、警告を与えてくれたトインビーのことが思い出され、忘れがたいものとなった。

項 目

内 容

備
考

われわれ日本人としては、トインビーの警告にも関わらず、列強の勢力均衡の番犬たる地位を忘れ、無謀な大陸侵略政策をとった近視眼こそ、地方的近視の典型となるものであった。(訳者)

原子力時代においては、人類は自分たちを滅ぼすまいとすれば、一つの家族となって生活することを学びとらねばならない。
これこそ日本が学びとなり、そして他に伝えることの真実であると、わたくしは信じる。(トインビー)

項 目

内 容

備
考

1933 年には、満州国問題を巡り国際連盟から脱退、日本は孤立を深め、ナチスドイツとの同盟と真珠湾への道に追い込まれていく。

日英同盟を名目に第一次大戦に参戦、1915 年の対華 21 カ条の要求、1917 年のロシア革命に対するシベリア出兵…植民地帝国への道を進み、アジアの自主自尊に資する日本の選択を構想できず、欧米追従路線と進む中で、列強の番犬的な身分を、いつか忘れる行動をとったのが誤りであった。

項 目

内 容

備
考

1932年夏、アインシュタインが最も大事だという問題、「人間を戦争というくびきから解き放つことはできるのか」について、心理学者フロイトと往復書簡が交わされた。

フロイトは、「人はなぜ戦争をするのか」、「戦争を確実に防止するためには、人類が一つの中央集権的な政府を設立することに合意する必要があります。

すべての利害の対立を調定する権利を、この中央政府に委ねなければなりません。

そのためには、①このように上位に立つ機構が設立されること、②その機構に必要とされる権力が譲渡されることです。」と言った。これはまるで中国の王朝である。

項 目

内 容

備 考

それに対して、フロイトは「共同体を構成するには二つの条件が必要です。①暴力に対する強制と②成員の感情的な結びつきです。(心理学では同一化と呼ぶ)

ただし、片方が欠けていても、残りの条件では、共同体を維持することはできます。この片方と共同体の成員の一体感という理念を損~~さ~~得ることが必要です。」と応じ、^{持ち}

「法とはもともとはむき出しの暴力だったことを忘れてはならない。[↑]理念の力で現実の権力を抑えようという試みは今のところは失敗する運命にある。」

「人間がいかに戦争に熱狂するが、人間には憎悪や殺戮の欲動のようなものが働いているため戦争へと突き進んでいってしまうのではないか。」とも言っている。

「人間の欲動には二種類のものしかない。一つは、生を統一し、保存しようとする欲動(性的な欲動)、もう一つは、破壊し、殺害しようという欲動です。(攻撃欲動ともいう)

物理学の分野でいう、引力と反発力に類似したもの、この二つの欲動が協力し、対抗することで生命のさまざまな現象が誕生するのです。」と言っている。

死の欲動とエロスの欲動、心理学的な観点からの文化、文化の発展をもたらすものは戦争を防ぐように機能すると言っている。

項 目

内 容

備
考

第二次ポエニ戦争で敗れたカルタゴは、ローマと講和 (BC202 年) し、その後約 50 年間ローマの覇権の下で平和に生きてきた。

ところが、BC149 年－146 年の 3 年間に、二重にも三重にも重なり合って起きた不幸な偶然ともいうべき出来事により地上より滅亡してしまった。カルタゴの戦の始めは、ローマに対してではなく、同じローマ支配下にあった隣国ヌミディア王国 (現アルジェリア) との争いであった。

経済力に勝るカルタゴは傭兵によってヌミディア軍をヌミディア領内にまで撤退させることに成功した。その勢いを借りて、ヌミディア王国の首都まで 90 キロと迫った。これは、「ハンニバル戦争」終了後の講和にあるローマの承認なしにカルタゴは他国と交戦することはできないとあることの重大な違反であった。

ローマに派遣された特使は、事態の釈明に努めるが、ローマの裁断は「首都カルタゴは破壊され、住民全員は海岸から 10 ローマ・マイル (約 15 キロ) 離れた内陸部に移住すること」であった。カルタゴの代表はこれを飲んで帰国せざるを得なかった。

ローマの要求を飲んで帰国した代表団は、裏切者の非難をあびて、怒り狂った民衆の手で殺された。

そして、カルタゴの民衆が、反ローマに立ち上がった。

こうしてローマとカルタゴは、最後の時を迎えた。

陥落後のカルタゴは、城壁も神殿も家も市場の建物もことごとく破壊された。

そして、石と土だけになった地表は、平らにならされ、ローマ人が神々に呪われた地にするやり方で、一面に塩が撒かれた。草も生えず、人間が住めない不毛地帯と断罪された。

沖縄と中国との最初の国交

1372 年明の太祖は、琉球へ朝貢を要求し、察度王は表を奉って臣と称し項物を献上した。これに対し、太祖は察度に太統暦、金織等を賜り中山と明との公式交通が開始された。

朝貢関係は大国にとっては、名を取り、実を捨てるものであるのに対し、小国にとっては名を捨てて実を取り、莫大な利益を収めるものであった。明や次の清にも朝貢したが、両国は琉球の内政に干渉せず、その責任的独立を認めていた。沖縄が植民地化したのは、薩摩に対してだけであった。

1388 年モンゴル元の遣子「地保奴」が琉球に追放された。

「明実録」によれば、明の太祖朱元璋の配慮で資財を与えられ、一族と共に琉球に配流された。江戸期、琉球には、「日本にとって、清の皇帝は父、朝鮮は兄、琉球は弟」という認識があった。日本は、弟琉球に対する支配が特に強かったようだ。

(米国との修好条約)

1854 年 7 月 11 日アメリカ合衆国と琉球王国が那覇において琉米修好条約を結んだ。

当初、琉球政府は要求拒否を貫いたが、薩摩を通して幕府の意向を確認したところ、「琉球は異国であり、薩摩に委ねるが、やむなき場合は通商容認」との反応(老中阿部正弘の時代)であった。ペリー一行は、浦賀での日本へ開国を迫る交渉に際して、5 回延べ 85 日も琉球に滞在している。

項 目

内 容

備考

しかし、カルタゴを滅亡させたローマは、まもなく新たな問題を抱えこむことになる。

ヌミディア (現アルジェリア) の強大化に歯止めをかける存在を抹殺してしまったことになったからである。

6. The CEO in the New Millennium (ガバナンスの大きな変化)

2021.08.10
2021.08.02

2020.07.20
2018.08.01

Next Society 2002 年

AI と ICT

1. 生産の変化、流通の変化

- (1) CEO の変化
- (2) 従業員は人である
- (3) 人は技術である
- (4) 会社のために、顧客のために
結局、2 倍働くことになる。
これはおかしい、給与改善が必要

旧式→新式

ガバナンスとは何か

2. 生産性の違い

- (1) 8%の経常利益率
サンイー
- (2) 2%の経常利益率
イオン

(1)と(2)の違いは何か、
資本の生産性である
労働の質の差である

3. 企業の所有 (owner ship) の変化

- (1) ガバナンスの視点から問題解決
- (2) ガバナンスをはずして問題に対処するな
- (3) 階層の終りではない新しい発展
新しいトップマネジメントの役割
- (4) 問題を避けることが最大の誤り

ガバナンスの変化
企業の所有構造の激変

4. 目に見えない世界で役立つもの

- (1) 技術的なものはコンピュータが解決する
- (2) 意思決定という目に見えないものの価値

5. 知識の重要性

い) 資本によって動かされた資本である

5. 外の世界で起こることの理解

6. 命令はできない

- (1) 命令や管理の時代は終わった
- (2) 合弁では命令できない
- (3) パートナーと働くということ

7. Entrepreneurs and Innovation (イノベーションとは)

2020.07.27

2018.08.01

Next Society 2002 年

AI と ICT

1. 大企業は、企業家精神を生かせるか

- (1) 社会的な企業家
- (2) 質の理解

量的—自動化、ロボット
質的—変質化、社会の変化

2. 教育は重要である

しかし、それは経験を与えるものではない
知恵を与えるものでもない
教育を受けて、経験を知恵を獲得し
なければならない

3. 逆転 (労働生産性の向上)

- (1) かつては、システムによって労働
生産性を向上させた

テーラ

フォード

TOM

- (2) しかし、働き手がシステムのため
に働くのではなくて、
システムが働き手のために働かな
なくてはならない

変化の速さ、働き手の要
求、競争の激化

- (3) 働くということで生産性を上げよ
うとするなら、トップがともに働
く必要がある。
カリスマ性ではない。

自らの組織が成果となるも
のの明確化
推進すべきものと、保留す
べきものの区分

8. They're Not Employees、They're People (逆 転)

2020.07.20

Next Society 2002 年

AI と ICT

1. これはドラッガーの予言である
2. 工場労働者から知識労働者へ 知識労働者の世界とは
教育訓練
3. システムが労働者を働かせる
4. 知識労働者がシステムを働かせる
5. 企業の目的は、資本の生産性を上げること 資本の働きを決めるものは何か
資本の生産性を上げるためには、
知識労働者の生産性を上げねばならない
6. 知識労働の特徴は、働き手が労働力ではなく、資本ということになる
7. 逆転
 - (1) システムと労働者(工場→知識)
 - (2) 生産性の画期的な変化
 - (3) 朝鮮戦争直後からの発展
 - (4) 競争力要因は、知識ではなく知識労働者
8. 肉体労働と知識労働
 - (1) 肉体労働では、いかに仕事をするかだけが問題だった。
何をするかは自明だった。
ところが知識労働では、何をするか、何をしていなければなら
ないかが問題である。これが競争力を強化する。

9. エルファスより転写 資本
 (1) 資本から労働者へ — 普通労働者の時代へ
 (2) 知識労働者から —
 (3) 知識労働者(資本)から 資本へ

9. Financial Services : Innovate or Die (新しい技術)

2020.07.27

2018.08.01

Next Society 2002 年	AI と ICT
1. 金融センター	
(1) 情報、知識	
(2) ベンチャー、金融	
(3) 資金の吸収、融資	
2. 機会というもの	金融サービスの生まれ変わり
(1) 1960 年シティは崩壊すると思われた	
(2) キューバのミサイル危機 ソ連の国立銀行が保有ドルをシティに移した	<u>ユーロドルの起源</u>
(3) アメリカの海外支払利息への懲罰的な課税 ドル建債がロンドンで発行された	偽造ユーロドル
(4) 機会を利用して シティは企業買収融資等を手掛け 起業家的な銀行になっていった	
3. 再びイノベーションの必要	
(1) まがいもののイノベーションデリバティブ	
(2) 他の産業からの新規参入	
(3) 創造的破壊者となることが重要	

Financial Services : Innovate or Die

The five Rothschild brothers—each stationed in a different European financial capital, but all five acting as one firm with Nathan as the chief executive—were an early “intranet”

With their famous carrier pigeons a pre-electronic “e-mail.”

To this day, despite all the vicissitudes of this century, the City has remained the sole world wide knowledge center for business, finance, and economic affairs.

- B/C—
- (1) 手数料(金利など)だけでは成り立たなくなっている
 - (2) しかし、Risk を負った自己売買取引は危険を伴う
それは一種のギャンブルである
 - (3) いかなる産業と言えども、外の世界、すなわち顧客にサービスを提供することなしには、繁栄どころか、生きのびることさえできない

Financial Services: Innovate or Die

The five Rothschild brothers — each stationed in a different European financial capital, but all five acting as one firm with Nathan as the chief executive — were an early "internet", with their famous carrier pigeons a pre-electronic "e-mail."

To this day, despite all the vicissitudes of this century, the City has remained the sole worldwide knowledge center for business, finance, and economic affairs.

B/K — (1) 年報料 (含料外) に付して成金に付して付して

(2) (a) Risk を取って (b) 危険を冒して (c) 危険を冒して

それと — 危険を冒して

(3) 10-15% 世と金に付して, 外の世界, 10-15% 金に付して

10-15% 金に付して, 10-15% 金に付して, 10-15% 金に付して

10-15% 金に付して.

Entrepreneurs and Innovation

No. ⑦ 352
Date . . .

Do you agree that the United States are the best practitioners of entrepreneurship, that we're way ahead of other countries?

— Absolutely not! It's a delusion, and a dangerous one. We're probably not even number two.

No, Education gives you neither experience nor wisdom.

10. Moving Beyond Capitalism ?

(新しい社会)

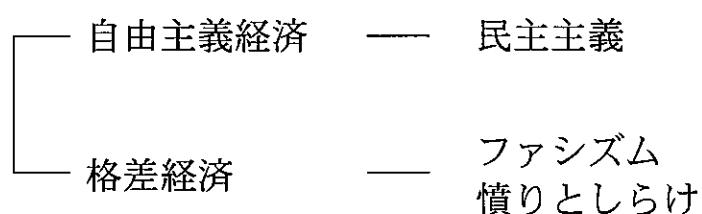
2020.07.27
2018.08.01

Next Society 2002 年

AI と ICT

1. 資本主義

(1) 資本主義



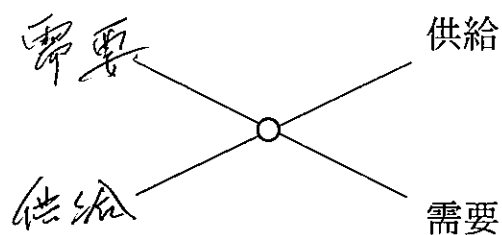
2. 市場は一つでない

(1) グローバル市場

(2) 国内市場

(3) 地場市場

3. 逆 転



4. The Asian Crisis

経済ではなく、社会の方に問題がある。
深刻な緊張がある

5. 21 世紀最大の不安定化要因

人口構造の変化、少子化

Moving Beyond Capitalism

市場主義の文化

市場主義は自由市場主義の文化である。三つの文化の文化である。

7.12-11.11年市場主義、(11.12-11.11年市場主義)

11.11年市場主義、(11.11年市場主義)

11.11年市場主義、(11.11年市場主義)

市場主義は、本質的に不平等な文化である。市場主義は、本質的に不平等な文化である。

The Global Economy and the Nation-State

すなわち、経済に与える基本的な決定は、

それは国家に集中して、グローバル経済に与える

グローバル経済に与える影響を決定している。